

学校通信

けやき小

教育目標 確かな一歩



令和5年11月30日
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

「言葉の力こそ生きる力」

校長 五十嵐 誠一

私たち教職員の研修では指導や授業で大切にすべき「感覚」を磨くことが取り上げられることがあります。そしてその中では感覚を言葉にすることの大切さも語られます。どんなに素晴らしい感覚をもっていてもそれを言葉にすることができなければ指導に活かすことはできません。私たちにとって言葉の力は最も重要な指導力とも言えるものです。

この言葉の力ですが、子どもたちと接していると気になる場面によく出会うようになりました。トラブルになって話を訊こうとしても、黙り込んでしまって解決のための糸口が見つからない子ども。話してくれたとしても、「ウザい」「ムリ」「イヤ」と言った言葉の断片ばかりが口にされ、理由を訊いても「ウザいからウザい」「ムリだからムリ」としか返ってこない子ども。どちらの例も自分の感情や思いを表現する言葉が見つけれない、どの言葉を使えば良いのかわからないことがその根底にあるようです。

このような日常的な場面だけでなく、非行やゲーム依存、引きこもりなどの社会問題となっている現象にも言葉の力が大きく関わっていることが様々な論考から明らかになりつつあります。こういった課題を抱える子ども（大人）たちに共通していることはやはり自分の感情や思いを表現する言葉が非常に乏しいと言うことだそうです。

自分の感情を冷静に分析し、表現する言葉をもっていれば人の行動は変わってくると思います。モヤモヤした感情だけが渦巻いていると冷静な判断や行動はしにくくなるのではないのでしょうか。

言葉の力を取り戻す、あるいは子どもたちのなかに育てていくには何を考え、何をしていけば良いのでしょうか。

将棋の藤井聡太八冠は注目を浴び始めた中学生の頃から言葉、語彙の豊かさでも耳目を集める存在でした。

「望外の結果で素直にうれしい。」

「実力からすると（今日の勝利は）僥倖としか言いようがない。」

「望外」「僥倖」ともにその時の状況や心境をきめ細かく表現できる言葉です。こうした言葉の力を藤井さんはどのようにして得てきたのでしょうか。藤井さんは読書家としても知られていますが、それだけではなく、幼い頃から通っていた将棋の道場でたくさんの大人の話の聴き、話をしてきたことが大きな力になっているようです。言葉の力を育てていく鍵はここにあるように思います。

今、世の中の変化によって大人も子どももゆとりを失っています。そうすると子どもたちがいろいろな人とふれあい、その言葉に触れる機会も減ります。SNSの短文コミュニケーションでは相手との距離感がなくなり安易な言葉の投げ合いに終始しがちです。人間は赤ちゃんの時代に大人の顔を見ながら、間違いを繰り返して言葉を獲得してきました。現代に必要なものはこの時のようなゆっくりとした、安心して間違えることもできる言葉のやりとりではないかと思えます。これは心がけ一つでどんな家庭でも教室でもできるものではないのでしょうか。

言葉の力こそ生きる力。子どもたちと向き合う時に常に心にとめておきたいことです。

第1回学校評価の報告

1学期<7月>に保護者の方にご回答いただきました第1回「けやき小学校教育アンケート」の結果を基に課題と対策を示しました。

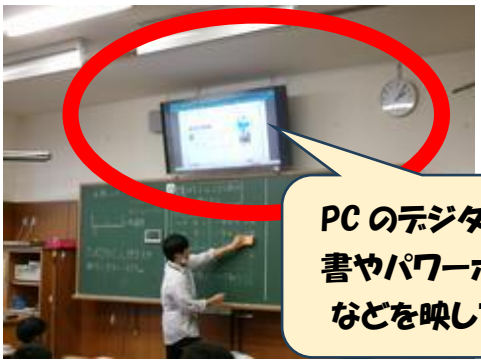
令和5年度 西東京市立けやき小学校 学校評価報告書		
学校教育目標 確かな一歩	<ul style="list-style-type: none"> ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童) 学びに向かう力 ・思いやりのある子(自分を大切に、他の人も思いやる児童) 人間関係力 ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童) 健康・体力 	
目指す学校像(ビジョン)		
【目指す学校像】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とともにある学校 ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童) 学びに向かう力 	
【育てたい児童像】	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりのある子(自分を大切に、他の人も思いやる児童) 人間関係力 ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童) 健康・体力 	
【求める教師像】	<ul style="list-style-type: none"> ・法令を順守する教師 ・「あったか先生」としての教師 	
前年度までの学校経営上の成果と課題 (成果) 新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら学校行事等の教育活動を見直すことができたこと。 (課題) 人材の育成と保護者及び地域に教育活動を発信し、理解・啓発を更に図ること。		
	具体的方策	課題と対策
学びに向かう力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・授業におけるユニバーサル・デザイン化を図り、児童にとってわかりやすい授業を実施する。 	「わかりやすく学びのある授業が行われている」と肯定的に評価する保護者がおよそ9割であった。高い評価を得ていると考えられる。今後も確かな学力を保障していけるよう授業研究を推進し、ユニバーサル・デザインの工夫を通したわかりやすい授業をすすめていく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習でデジタル教科書やタブレット等のICT機器を適切に活用する。 	「デジタル教科書やタブレット等のICT機器が有効に使われている」と肯定的な回答の保護者は6割未満、「わからない」と回答した保護者が3割であった。授業でのタブレット等の活用場面は増え児童の活用力も高まってきているが、教員側の活用は十分とは言えない。ICT機器の活用を校内研修で行ったり、今後の授業参観でICTを活用したりし、保護者の理解を得られるよう努める。
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が読書に親しんだり、読書習慣を身に付けたりできるよう指導を工夫する。 	「子どもが読書習慣を身につける指導が行われている」と肯定的に捉える保護者がおよそ68%、「分からない」と回答した保護者が15%であった。学校では、学校司書、司書教諭、図書委員が中心となって読書活動を推進しており、児童の読書への関心も高まってきている。今後、家庭学習に読書を取り入れたり、読書活動を家庭に伝えたりし、保護者の理解を得られるよう努める。
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣を付けられるよう、保護者と連携を図ると共に学習の取り組み方の定着を図る。 	「家庭学習の習慣が身に付いてきている」と肯定的に捉えている保護者は8割程度であり、2割の保護者は否定的である。保護者会等の機会を通して、家庭学習の内容や意義について保護者と共有し、児童の学力の向上において連携していく。
人間関係力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「西東京市子ども条例」や学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止に取り組む。 	「西東京市子ども条例」や「学校いじめ防止基本方針」についての保護者への周知の仕方に課題がある。年度始めの保護者会で「学校いじめ防止基本方針」を説明したり、いじめ防止の取組をお知らせしたりしていく。また、保護者の相談には丁寧にかつ迅速に対応し、いじめの早期対応を心掛ける。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校では決まりにそったけじめある生活が送れるよう指導していく。 	「けじめのある生活」において、保護者の肯定的な回答は96%と高い評価であった。おおむね学校ではけじめのある生活が送れているが、全校朝会で、けやき小のきまりや月ごとの目標を示して意識させたり、週1回は振り返りを行ったりする機会を意図的に設定していく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・場に応じた気持ちのよい挨拶ができるよう挨拶を励行する。 	教職員の課題として「場に応じた挨拶」の指導の不十分さがあげられる。しかし、「場に応じた気持ちのよい挨拶」において、保護者の肯定的な回答は84%であった。全体として挨拶ができる児童が増えてきている。引き続き、道徳や学級活動で挨拶の大切さを子どもたちに考えさせ、実践していく。
健康・体力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着を図ったり、運動の習慣の定着を図ったりできるよう工夫していく。 	「体力テスト」の結果から、持久力、投げる力が全体的に低いことが課題である。運動週間や体育科の学習を通して、運動の習慣化、体力向上を図っていく。また、「生活リズムカード」を活用して、基本的な生活習慣の意義付けをしていく。保健だより、給食だより、3年生以上は体育科保健の学習を活用する。
信頼される学校	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は話す声のトーンを落としたり、聴くことを大切にしたりする指導を行うことで、学校全体として落ち着いた雰囲気となるよう努める。 	「学校は全体として落ち着いていて、好ましい印象を受ける」という項目において、保護者からの肯定的な回答は84%であった。今後も、教育活動において聴くことを大切にする指導を全教職員で継続して行っていく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設や設備の安全対策や事故防止を適切に行う。 	「施設・設備の安全対策や事故防止に取り組んでいる」という項目において、肯定的な回答は8割弱であった。課題は「わからない」が20%という点である。学校で行っている安全対策や事故防止のための取り組みがわかるよう保護者に伝えていく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は丁寧に対応し、誠実に相談等に応じるよう心掛ける。 	「教職員の対応は丁寧で、相談等に応じている」という項目においては、保護者の93%が肯定的な回答であった。また、全教職員の肯定的な回答は100%であった。今後も引き続き、丁寧に対応したり誠実に応じることを心掛けていく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育方針や日常の様子等、適切に情報発信をしていく。 	「必要な情報発信がなされている」の項目においては、保護者の82%が肯定的な回答であった。また、教職員の97パーセントが肯定的な回答であった。引き続き、学校・学級通信やHP、メール等を活用しながら、必要な情報をタイムリーに配信していくことを心掛けていく。

第1回アンケートで、肯定的回答が7割以下でさらに「わからない」が2割を占めた項目につきまして、以下、一部となりますがお伝えします。

1 授業でのデジタル教科書やタブレットなどICT機器の使用の様子



教科書やノートなど
手元のものを実物投影機で
テレビに大きく映して示す



PCのデジタル教科
書やパワーポイント
などを映して示す



- ・日々の連絡の確認
- ・カメラ機能の使用
- ・付箋機能で意見交換
- ・課題の提出
- ・スライド作り(写真や資料を入れて)
- ・友達と共同編集で資料作り など

2 いじめや人権問題に対する指導について

- ・「西東京市上げやき小学校 学校いじめ防止基本方針」に基づき、全教職員で未然防止・早期対応・組織的な対応を実施
*HP「校長室から」に「学校いじめ防止基本方針」を掲載しています。
- ・ふれあい月間(6, 11, 2月)にいじめに関する授業や児童アンケート、教員研修の実施
- ・道徳や学級活動での指導

3 施設・設備の安全対策や事故防止の取組について

- ・校内研修の実施
- ・月1回の安全点検
→毎月1回、全教員が担当場所、施設を点検し報告。不具合は即日確認し、修繕を行っています。

第2回教育アンケートのお願い

<12月8日(金)~12月15日(金)>

今年度2回目の本校の主な取組に関するアンケートを行います。げやき小学校の「メール配信サービス」で接続先をお知らせし、ホームページから実施します。結果につきましては分析・検討し、今後の教育活動に生かしてまいります。回答は、一家庭一回お願いします。

アンケート用紙での回答をご希望の場合は、回答期限内に担任までご連絡ください。

<設問に回答する際の評価の基準>

- 4…よく当てはまる 3…概ね当てはまる 2…どちらかという当てはまらない
1…当てはまらない *…よく分からない

12月の行事予定

今月の生活目標 **後片付けをしっかりとしよう**

8時15分～8時25分 登校

12月			
1 (金)	安全指導日 音楽発表会(児童鑑賞日)	17 (日)	
2 (土)	音楽発表会(保護者鑑賞日) 12:15下校	18 (月)	個人面談① 全学年4時間授業13:10下校
3 (日)		19 (火)	縦割り班活動 個人面談② 全学年4時間授業13:10下校 SC
4 (月)	振替休業日	20 (水)	全校朝会 個人面談③ 全学年4時間授業13:10下校
5 (火)	避難訓練 SC	21 (木)	全学年4時間授業13:10下校
6 (水)	全校朝会 全学年4時間授業13:00下校 3年2組・4年4組14:30下校	22 (金)	給食終 大掃除 全学年4時間授業13:10下校 けやき相談会
7 (木)	4年社会科見学	23 (土)	
8 (金)	学校評価アンケート始 5年ラグビー出前授業 6年キャリア教育	24 (日)	
9 (土)		25 (月)	終業式 全学年4時間授業12:25下校
10 (日)		26 (火)	冬季休業日始
11 (月)	1・2・3年13:25下校 4・5・6年14:35下校	27 (水)	
12 (火)	6年三中出前授業 1・2・3年13:25下校 4・5・6年14:35下校	28 (木)	
13 (水)	全校朝会 1・2・3年13:10下校 4・5・6年14:15下校	29 (金)	
14 (木)	1・2・3年13:25下校 4・5・6年14:35下校	30 (土)	
15 (金)	1・2・3年13:25下校 4・5・6年14:35下校 学校評価アンケート終 けやき教室通室終了	31 (日)	
16 (土)			(SC: スクールカウンセラーの来校日)

1月			
9 (火)	始業式 健康週間始 生活アンケート実施 全学年4時間授業12:25下校	10 (水)	安全指導日 給食始 6年発育測定 委員会活動15:05下校